

山城しゅんいちを応援する会

# しゅんいち通信

## 第12号

### 討議資料

2022年4月発行

発行:山城しゅんいちを応援する会

住所:坂城町上五明1248-2

TEL/FAX 0268-82-3955

mobile 090-1459-1066

mail yamashiro.shunichi@gmail.com



あなたとつくる みんなとつくる 未来の坂城



**山城峻一**  
(やましろ・しゅんいち)

### 〈プロフィール〉

- 1983年9月13日生まれ
- 長野日本大学高等学校卒業、日本大学法学部法律学科、放送大学教養学部教養学科心理と教育コース卒業
- 現在、上田市内の放課後児童クラブの指定管理者などをしているNPO法人ワーカーズコープ職員としても、活動中
- ホームヘルパー2級、児童厚生員2級、放課後児童支援員認定資格、認定心理士、2017年認知症サポーター養成講座受講(真田児童館にて受講)
- 議員連盟等  
長野県自然保育議員連盟  
信州オーガニック議員連盟  
ストップ気候危機!自治体議員による気候非常事態・共同宣言賛同議員

### 新年度予算可決 一般会計予算72.8億円

2月24日にロシアによるウクライナへの軍事侵攻が始まりました。今もなお、その終わりは見えない現状にあります。

2つの世界大戦があった20世紀。21世紀になり、20年以上が過ぎましたが、今も世界各地で紛争や戦争が起こっています。紛争や戦争に加え、様々な物価高の影響や新型コロナウイルス感染症等、実の周りに本当に多くの課題や問題が存在しています。

これからの社会はどうなってしまうのだろうかと不安は尽きません。しかし、これまでの様々な事象に対し、人間は解決や対処してきています。

先人達の貴重な知識や経験に加え、これからの社会を作っていく若者達の柔軟な考えをプラスし、諸課題にあたることで、未来は変わっていくと信じています。

### 坂城町議会議員 山城峻一の町政報告

3月議会は3月1日から3月22日まで開催されました。主な内容は令和4年度の一般会計及び、特別会計予算、道路改良工事変更請負契約の締結、条例の一部改正、びんぐし湯さん館への持続化負担金を含む令和3年度補正予算等をいずれも可決しました。

ちなみに今議会では、ロシアによるウクライナへの軍事進攻に即時停戦と即時撤退を強く求める決議を全会一致で可決しました。

常任委員会での審議では、令和4年度の予算について不法投棄や大峰教室(中間教室)について質疑し、担当課より詳細な説明がありました。

なお、今議会では新型コロナウイルス感染症や気候変動に関する質問等、11名が一般質問をしました。

山城峻一はウェブでも発信中!

12月議会の会議録が  
お読みいただけます→



フェイスブック



ツイッター



ブログ

## 活動報告

# ◇3月定例会(一般質問)◇

## ～びんぐし湯さん館のリニューアルについて～



Q.今年、オープンから20周年を迎え、リニューアル工事が予定されているが、今後のスケジュールについてはどのようになっているのか？

A.町長:今年度(2021年度)に委託契約を締結している設計業者と11月末までには竣工できるように最後の調整をしている。

市場の状況から一部機器については、納期に半年以上を要することも想定されることから、発注の方法等も検討し、必要な経費を来年度(2022年度)当初予算に計上する等、出来る限り工期を短縮し、冬の訪れる前には完成させるべく準備をしている。

新年度早々に改修工事に必要な機器の発注を行い、施工に向けて計画的に工程を組み、休館による影響を最小限に抑えるようにしたい。

Q.今回リニューアル工事をする箇所・内容はどのようなものなのか?また工事の予算額は?

A.町長:工事の主なものは、大広間の東側の屋外に展望デッキを整備し、町の眺望を楽しみながら多目的に使用出来るスペースの新設や、レストラン部分の増築により密を避けた大人数での宴会を可能とすることや、キッズスペースを大広間の脇に移設する計画をしている。

A.企画政策課長:お客様からのご意見を参考に検討を進めてきた。

源泉井戸内部のサビや湯垢等を除去するメンテナンス温泉貯湯槽の更新、施設内のお湯を循環させるポンプ類やボイラー、ろ過機等、機械室内の機器更新やオーバーホール、大広間を始め、全館の空調機器の更新、サウナ室の内装張り替え、洗い場のカランの更新等がある。

町長の答弁の他に、大広間のテーブル・椅子席の増設、湯上り待合スペースの拡張、フロント周りのお客様動線整理等である。

Q. 今回のリニューアル工事についても、多くの方から様々な意見を頂いた。その一部は次の通りである。「身障者用の駐車区画が少なく感じる。もう少し増やせないか」「時々シャワーの出る量が少なくなる。これは何とかならないか」とか。さらには「駐車場の一部に亀裂・破損があり、カラーコーンが今は置いてあるけれどいつ直すのか」等である。こういったことは今回のリニューアル工事に含まれているのか?

A.企画政策課長:駐車場の一部破損のような危険箇所や故障等による不具合箇所については、来年度(2022年度)の改修工事を待たず対応していく。なお、施設を管理する振興公社において、日常点検等を実施し、不具合箇所の早期発見に努めている。



リニューアル工事予定の  
びんぐし湯さん館

## ～食育と地産地消について～



Q.町全体と学校における食育推進の現状は?

A.保健センター所長:町では令和3年度からの10年間の「坂城町食育推進計画」を策定し、町の最上位計画の「坂城町第6次長期総合計画」や国や県の計画と整合を図りながら、全ての世代に対する取り組みを実施している。

「坂城町食育推進計画」には「生活習慣予防のための食生活の推進」「家庭における食育の推進」「学校・保育園等における食育の推進」「農とふれあいによる食育の推進」の4つの目標を掲げている。

2 これらの目標を達成するため、全ての世代に向けた様々な取り組みを実施している。

A.教育文化課長:食育・給食センターでは、学校における食育推進のために栄養教諭等が給食の時間に小中学校を訪問し、朝食の大切さや野菜の果たす役割、生活習慣病にならないためにも正しい食生活が必要であること等を児童生徒に話してきている。

Q.地産地消については、国や県、町でも示されているが、県外では、千葉県いすみ市で2017年に市内全13市立小中学校の給食のお米(42トン)を市内で生産された有機米に切り替えたり、県内では、上田市が企画給食として、テーマを決めて給食を提供したり、松川村にある松川池田給食センターでは年6回、地元産の有機米を提供したりしている。町でもねずみ大根等、地元食材等を取り入れているが、町の現状と今後は?

A.教育文化課長:身近な直売所や店舗等での地域農産物の販売や、学校給食における活用、観光分野での販売、外食・中食(なかしょく)事業及び、加工関連における利用等、多種多様なところで実施している。

「味ロッジ株式会社」の食品製造加工では、ねずみ大根の他、りんごやぶどう、ブルーベリー等の地域農産物を加工した商品について地域はもとより広域で販売し、「おやき」やドレッシング等は町内小中学校の給食でも提供している。

今後は、現在提供頂いている団体とも野菜等の栽培状況を等を確認しながら新たな生産団体も発掘出来るよう、関係部署・関係団体と連携し、地産地消の推進に努めたい。

Q.地産地消の推進に加え、給食への有機食材の導入が全国、また県内でも広がっているが、町の考えは?

A.教育文化課長:有機農産物の野菜や米等は、通常の野菜に比べると農薬等に対し、厳しい使用制限があるので、より安全な食材として、学校給食において近年、全国的に使われるようになってきている。しかし、有機農産物と認定を受けるまで時間がかかり、栽培についても農薬を使用しないため、労力がかかることから商品自体の値段が高く、生産者が少ないこともあり流通量が少ないのが実情。

給食センターでは毎日、約1000食を調理するため、野菜の使用量も多く、献立表を出来る限り早く作成し、納入業者には遅くとも1ヶ月前には発注している。その関係上、突然納入出来ない状況になると給食の提供に影響が出る。

また、調理を行う上で、規格の整わない野菜では調理に時間が要するため、使用する野菜はある程度形の整ったものが必要となる。このような状況から学校給食の食材に関しては、様々な条件が整った中で供給先を決めている。なので、そうした食材を提供して頂ける業者団体を今後増やしていきたいと考えている。

**千葉県いすみ市の有機農業産地づくり**

～公民連携による学校給食需要に着目した産地づくり～

いすみ市農林課 主査 鮫田 晋

---

**いすみ市の概要**



千葉県いすみ市  
房総半島南東部に位置する  
人口約37,000人のまち。  
高齢化・人口減少著しい。  
都心から70km圏内にあるが、  
自然の恵み豊かな里山・里海地帯。  
ローカル線のいすみ鉄道は聞いたことがあるが、  
いすみ市は知らない、とよく言われる。  
近年は、世代を問わず移住者に人気がある。

---

**千葉県いすみ市における有機農業推進の経緯**

2012年 コウノトリの兵庫県豊岡市をモデルに「生物多様性」と「水稲」の2部門による協議会を設立  
会長(副市長)、副会長(IAIいすみ組合長)、事務局(市農林課)  
この時点で地域における有機農業者はゼロ

千葉県いすみ市の有機農業産地づくり



## マウンテンキャッスル

～新年度を迎えて～



コーナー名の由来……山城を英語にすると「山」は「Mountain(マウンテン)」「城」は「Castle(キャッスル)」からこの名前にしました。

はう



大人という立場になり、まだ実感はわからないものの様々な新しい事に慣れようと毎日必死です。  
仕事を始めてから、働きながら子育てをする親の偉大さを改めて実感しました。

ぶどう



私は2年生になってからは、早寝早起きをして、遅刻欠席を減らしていきたいと思っています。2年生になると本格的に進路等に向けての話が多くなってきます。社会にきちんと出られるように、時間を守り、規則を守って行動していきたいです。

しゅんいち通信第11号のSDGsクイズの答えです。  
A1. → × (バツ)    A2. → 気候非常事態宣言    A3. → アライグマ



山城

## 1月の活動履歴

- 7日 議会報編集特別委員会
- 8日 フードドライブ活動(上田市)
- 9日 上五明区新年総会
- 10日 左義長祭(どんど焼き)
- 12日 大人からのあいさつ運動  
パートナーシップさかき編集会議  
坂城男女共同みんなの会  
運営委員会
- 13日 上田地域市町村議会議員  
研修会(上田市)
- 14日 議会報編集特別委員会
- 19日 議会報編集特別委員会
- 20日 議会全員協議会  
議員研修会
- 22日 シンポジウム「ミャンマーに  
平和と自由を」(長野市)
- 24日 令和3年度「第38回全国青少年  
相談研究集会」(オンライン)
- 27日 パートナシップさかき編集会議
- 29日 "あいとぴあ"  
さんかくセミナー(オンライン)
- 30日 ヤングケアラーについて理解を  
深めるシンポジウム(オンライン)

## 2月の活動履歴

- 5日 フードドライブ活動(上田市)
- 9日 議員の学校(オンライン)
- 10日 議員の学校(オンライン)
- 13日 村上神社御柱大祭  
神木お祓い神事
- 16日 大人からのあいさつ運動
- 17日 六ヶ郷用水組合議会定例会
- 18日 議会全員協議会  
後援会報打ち合わせ(長野市)
- 20日 オーガニックについて  
の打ち合わせ
- 23日 第16回全国若者・ひきこもり  
実践交流集会(オンライン)
- 27日 社会福祉施設に  
よる性被害(オンライン)

コロナ禍の中  
行われた御柱祭  
(4/10開催)→



## 3月の活動履歴

- 1日 町議会定例会開会  
議会報編集特別委員会
- 2日 坂城男女共同みんなの会  
運営委員会
- 5日 フードドライブ活動(上田市)  
全国良い仕事研究交流  
集会2021(1日目)(オンライン)
- 7日 令和4年度村上小学校  
入学児童お祝い会
- 9日 一般質問
- 10日 一般質問  
子供の未来応援フォーラム  
(オンライン)
- 11日 一般質問(12回目)
- 14日 社会文教常任委員会
- 15日 社会文教常任委員会
- 17日 村上小学校卒業式  
議会報編集特別委員会
- 22日 町議会定例会閉会  
坂城男女共同みんなの会  
運営委員会
- 25日 議会報編集特別委員会
- 26日 新全国犯罪被害者の会  
(新あすの会)設立総会  
(オンライン)

### ●ちよつと一言●

その1 晴れた日は近くのバラ公園まで散歩している。時々下校途中の中学生とすれ違いがほとんどの生徒が「こんにちは」と挨拶をしてくれる。気持ちのいいものである。

反面、道路の端によけて車をやり過ごす時等は見知らぬ人の多くがよけているのを知っているのに知らんふりをして通り過ぎて行く。子どもが同乗している時等は「あの子は将来どうなるのかなあ」と憤慨より心配の方が先にたつ。

その2 ロシア(プーチン)によるウクライナへの軍事進攻、まさか武力をもって他国に攻め入るとは思いもよらなかった。このことに自民党の元防衛大臣が「わが国も防衛力を強化して他国からの侵略に備えなければならない」と言う趣旨の発言をしている。

そして感染拡大が続く新型コロナ。いままでの生活が全く変わる時代だ。

現役の頃、山城議員の父親と労働組合の要請で東京のデモに参加したことがあった。74歳の今、何をすべきか悩む。

さて、来年は町議会議員選挙の年。平和を追求し思いやりのある町の発展のためガンバレ峻一君。

(鳥居 建一さん)

### ◆特急あさま◆

2020年から始まった「コロナ禍」も、早いものでもう2年。東京ではまん延防止措置が解除されたものの、感染者が下げ止まり状態で、まだまだ今までの様な生活にはほど遠いです。

とはいえ街中では桜が咲き、新緑が芽吹いてきました。植物たちの生命力の強さを見ていると、我々もなんだか元気を貰います。暗い話題が多い世の中ですが、長い冬の後には必ず春が来ると信じたいです  
(大学の友人 倉地 大より)